

真鍋中だより

平成25年
10月号

意義深く楽しかった広島研修

9月26日(木)から1泊2日で、広島研修に行ってきました。JRと路面電車を乗り継ぎ、原爆ドーム・平和記念公園に行き、平和記念資料館の見学をしました。午後は自主研修で、広島風お好み焼きを食べたり、袋町小学校、広島城、県立美術館、縮景園などを見学し、三滝少年自然の家に宿泊しました。2日目は宮島で、もみじ饅頭焼き体験と厳島神社の見学をしました。

被爆地広島での現地研修を通して、平和の尊さを再認識することができました。また、集団行動や集団生活を通して、連帯感・協調性・責任感の大切さを学ぶことができました。



北木中との第2回交流会



9月17日(火)、真鍋中学校で交流会がありました。2校時は、北木中と真鍋中の生徒全員で英語活動をしました。3・4校時は、岡山県原爆被爆者会副会長で日本カブトガニを守る会名誉会長の土屋圭示先生に「ピカドンとカブトガニ」という演題で講演をしていただきました。表皮が垂れた被爆者、川にあふれる遺体など原爆投下後の広島を描いた紙芝居で原爆投下直後の広島の惨状を知りました。また、笠岡湾干拓事業で生息地を奪われ、水を欲しがりながら死んだカブトガニを目の当たりにして「水を求めた苦しみは亡くなった被爆者と同じ」と感じ、保護活動を始めたというお話をお聞きしました。この講演は、平和と環境保護の重要性について考えるととてもよい機会となりました。

10月の主な行事

3日(木) 2学期中間テスト発表
7日(月) 給食費集金
10日(木) 2学期中間テスト
避難訓練
11日(金) 2学期中間テスト
17日(木) 合同委員会

20日(日) 備南西地区秋季体育大会
25日(金) 諸費集金

